

○おきな心 ○おきなめあて みんなの力を合わせて やりとげよう

平成26年度 3月号

学校だより大宮

京都市立大宮小学校
校長 藤本 鈴香
北区大宮中ノ社町37
TEL 491-0783
FAX 492-4221

明日の「おおみや」を語り合いたい！

大宮小100周年

平成29年度（2017年）に大宮小学校創立100周年を迎えます

地域ぐるみで子育てを！



校長 藤本 鈴香

「未来で活躍する子どもたち」を育む

平成26年度も3月を迎えるました。最終月です。あわただしい時間の中に身を置きながらも、6年生が卒業し大宮校を巣立っていくことに寂しさを感じ、また、この1年間を振り返り、子どもたちの成長に嬉しさを感じています。

朝会があるとき、子どもたちを前に話をする機会がよくあります。舞台の上からだと、子どもたちの様子がよく分かります。1年生。はじめの頃は、ふらふらと体が動いていたのに、今ではびしっと姿勢がよく、見ても成長したなあと感心します。2年生はお兄さんお姉さんになった自覚があって、びっくりするくらい初めから姿勢のよい立ち姿です。

この1年間、子どもたちにも、いろいろなことがあったはず。楽しいこともあれば、つらいことも、その学年なりに、またその子なりにあったはず。学校も社会も決して「楽しい」ばかりではないことを、私たち大人は知っています。でも、しんどいこと、つらいことを乗り越える力を人は持っていることも知っています。だから、子どもたちに「大丈夫だよ」「がんばれ」「あきらめないで」と励ましたり、時には厳しく叱ったりするのでしょうか。

「子どもは、未来で活躍するのだ。未来で活躍できる力を私たちは子どもたちに付けていくのだ」

これは、昨年度から授業研究でご指導いただいた京都女子大学教授 井上一郎先生が、研修の場でお話しされた言葉です。私は、この言葉がとても胸に響きました。子どもたちのもつ可能性を、信じることです。時には、じっと待ってあげなければいけない時もある。ある時は、子どもに反発をされることもある。またある時は、とことん子どもに付き合い、一緒にやりきらねばならない時もある。でも、この子には「未来」がある。どんな未来を創るのは子どもに任せるものの、その未来で活躍できる、そんな子どもを育みたい――

教育は、簡単ではないです。難しいです。でも、未来を創造する芽を育てるのです。すばらしいことです。学校と家庭と地域と、共に手を携えて子どもたちを育んでいきたい。目の前の子どもたちを見つめながら、改めてそう思います。

今年度も保護者の皆様、地域の皆様にたくさん支えていただき、応援していただきました。本当に有難うございました。

これからも「未来で活躍する子どもたち」を育んでいきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

日	曜	3月学校行事	PTA・地域
1	日		ふれあい課外授業
2	月	そ合同お別れ会、身体計測6年	
3	火	朝会、交通安全見守り感謝の会、委員会 フッ化物洗口	
4	水	お別れ遠足6年、たてわり遊び、身体計測そ	
5	木	町別児童集会⑤、フッ化物洗口	
6	金		
7	土	合奏部修了演奏会(13:00)	
8	日		
9	月		
10	火	クラブ⑥、部活動閉講式(16:00)、フッ化物洗口	もこもこデー
11	水	6年生を送る会③、学校保健委員会(15:30)	
12	木	お別れ遠足そらいろ、フッ化物洗口	
13	金		西中卒業式
14	土		もこもこサタデー
15	日		市政演説会(13:00~16:00)
16	月	学校安全の日	
17	火		
18	水	前々日準備	
19	木	リハーサル、前日準備、給食修了	
20	金	卒業式	
21	土	春分の日	大宮保育園卒園式
22	日		
23	月	全校児童 12:30 完全下校	
24	火	修了式、大掃除、12:30 完全下校	
25	水	春休み(~4/7)	
26	木	離任式案内プリント配布(10:00~18:00 ふれあいサロン)	
27	金		
28	土		
29	日		
30	月	離任式	
31	火		

4/7 (火) 入学式準備 4/8 (水) 着任式・始業式・入学式

4/14 (火) 給食開始 4/15 (水) 参観懇談 (4・5・6年、そらいろ)

4/17 (金) 参観懇談 (1・2・3年)

保護者の評価

(知):自分の考え方を表現できる子ども							(徳):友だちを大切にできる子ども							(体):心も体もたくましい子ども				
1 理解する	2 学習し・内容を めてに向かい て発表する	3 話す・書く で発表する	4 自分の考え方を話 し合いで進ん でる	5 グループでの話 し合いでは進ん でる	6 家で読書をする	7 学習を進んです る	8 自分で持つ物等 の準備をする	9 自分で持つ物等 の準備をする	10 掃除する・はき つをする	11 友だちと仲良く できる	12 切にする	13 動物や植物を大 きく保護者	14 す・おもいを聞 かせる	15 校する	16 け、遊ぶ・登下校 する	17 かす・スポーツ活 動に参加する	18 進んで、体を動 かす・スポーツ活 動に参加する	19 くる
大体出来て いる	84.0	82.2	73.8	71.6	49.2	77.9	89.0	79.7	62.5	94.9	97.2	93.2	92.4	95.2	97.5	76.8	81.2	86.5
出来てない ない	16.0	17.8	26.2	28.4	50.8	22.1	11.0	20.3	37.5	5.1	2.8	6.8	7.6	4.8	2.5	23.2	18.8	13.5
出来てない ない	75.2	72.4	66.6	67.8	46.8	69.4	86.5	57.8	60.4	89.8	91.7	89.6	86.5	92.3	91.4	72.7	78.0	82.5
出来てない ない	24.8	27.6	334	33.2	53.2	30.6	13.5	42.2	39.6	10.2	8.3	10.4	13.5	7.3	8.6	27.3	22.0	17.5
出来てない ない	8.8	9.8	7.2	3.8	2.4	8.5	2.5	21.9	2.1	5.1	5.5	3.6	5.9	2.9	6.1	4.1	3.2	4.0

10月
2月

(知):自分の考え方を表現できる子ども							(徳):友だちを大切にできる子ども							(体):心も体もたくましい子ども						
1 て学習する	2 めめてに向かっ て発表する	3 話す・書く で発表する	4 自分の考え方を話 し合いで進ん でる	5 グループでの話 し合いでは進ん でる	6 うに教えてくれ る先生は分かるよ	7 いるでは読書をして おはようタイム	8 学習をする	9 家で宿題や家庭	10 忘れ物をしない	11 つをする	12 自分からあいさ れる	13 はきものをする	14 そうじをする	15 友だちと仲良く できる	16 学校や学級のル ールを守る	17 誰かに相談する	18 困ったときは1 人で悩まずに	19 切にする	20 動物や植物を大 きく話す	21 先生とよく話す
87.7	86.8	84.6	83.0	88.3	86.5	89.6	83.9	91.3	90.2	92.4	86.8	80.0	86.1	79.0	96.7	91.8	96.3	89.7	86.4	90.4
12.3	13.2	15.4	17.0	11.7	13.5	10.4	16.1	8.7	9.8	7.6	13.2	20.0	13.9	21.0	3.3	8.2	3.7	10.3	13.6	9.6
87.7	84.4	81.5	80.8	85.6	81.9	84.7	82.2	89.8	90.2	91.6	91.0	86.2	93.1	78.8	92.0	87.8	91.7	82.5	84.4	81.9
12.3	15.6	18.5	19.2	14.4	18.1	15.3	17.8	10.2	9.8	8.4	8.9	13.8	6.9	21.2	8.0	2.2	8.3	7.5	5.6	8.1
0	2.4	3.1	2.2	2.7	4.6	4.9	1.7	1.5	0	0.8	4.2	6.2	7.0	0.2	4.7	4.0	4.6	7.2	2.0	8.5

児童の自己評価 ↑

↓ 教職員から見た児童の達成度

75.9	62.1	58.6	67.9	58.6	75.9	89.3	72.4	55.2	65.5	81.5	93.1	89.7	92.9	81.5	85.7	96.6	89.7	92.6	77.8	88.9
24.1	37.9	41.4	32.1	41.4	24.1	10.7	27.6	44.8	34.5	18.5	6.9	10.3	7.1	18.5	14.3	3.4	10.3	7.4	22.2	11.1
100.0	75.6	80.0	62.1	80.0	74.2	80.0	80.0	74.2	87.8	94.5	94.5	94.5	94.5	94.5	100.0	100.0	94.5	94.5	94.5	89.7
0	24.4	20.0	37.9	20.0	25.8	20.0	20.0	25.8	12.2	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	0	0	5.5	5.5	5.5	10.3
24.1	13.5	21.4	5.8	21.4	1.7	9.3	7.6	1.9	22.3	13.0	1.4	4.8	1.6	13.0	14.3	3.4	4.8	1.9	16.7	0.8

今回の学校評価アンケートは、一部の項目を除いて、『出来ている』の回答率が下回った結果となりました。保護者、児童が個々の実態を厳しく見つめた結果だと受け止めます。『出来ていない』の回答率は10月と変わらない状況ですが、『大体出来ている』と思った事柄に対して、『あまり出来ていない』と判断したものと思います。

まず、保護者アンケートの結果、大きく下回った項目は8「自分からあいさつをする」です。これについては、学校や家庭、地域と連携しながら子どもたちに声かけをし、日を重ねるごとに自分からあいさつする児童が増えてきたことも事実です。しかし、依然として、登下校ではしっかりとあいさつが出来ていなかったと思われます。

次に下回っていたものが1、2の項目「学習面」です。ジョイントプログラムやプレジョイントでは、前回と同じ、或いは上回った結果が得られ、学力は確実に定着してきていると考えます。しかし、相手に伝わるように話したり書いたりする力が十分育っているとは言い難く、今後も言語活動を大切にした授業を図っていきたいと思います。また、6「家庭での学習」も重要な課題です。これは生活習慣と関わりが深く、テレビ、ゲームに費やす時間の増加、学習時間の減少が現実です。家庭での読書習慣が身についていない児童も多く、学校における読書指導が大変重要な役割を担っていると考えます。

学校は、今回の学校評価の結果を真摯に受け止め、今後も教育に邁進していきます。今後とも、家庭・地域の皆様にはご理解ご協力を願い申し上げます。